

午前試験免除制度 (独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) 認定)

IPAから認定を受けたカリキュラムに基づき実施される講座を受講し、かつ、修了試験に合格する等の修了認定の基準を満たした者（修了認定者）が、修了認定日から1年間、基本情報技術者試験の午前試験を免除される制度です。短期間で導入することが可能です。また、すでに行なっている講座内容（カリキュラム）、利用している教材（テキスト）が本制度の認定条件を満たしていれば、その講座に対し、午前試験免除制度を適用することが可能です。

午前試験免除講座 手続きの流れ

1 カリキュラムの申請（履修講座）

- 教材の審査
学習に使用する教材が、100の履修項目に対応しているかを審査します。教材は、学校の教科書や自作プリントでも構いません。
- 審査期間
約2か月間かかります。
- 審査手数料
審査には35,000円の手数料が必要です。

2 講座日程等の申請（実施講座）

- 講座の承認
スケジュールなどをIPAに提出します。講座期間などの妥当性の確認に約7日間かかります。

3 講座の実施

- 講座
通常の授業と同じように、学校内で学習を行うことができます。

4 修了試験実施の申込み／修了試験の実施

- 修了試験実施の申込み
IPAに修了試験実施の申請を行います。
- 問題提供料
受験者一人あたり2,000円が必要です。
- 修了試験の実施
試験問題はIPAが提供します。学校内で修了試験を実施できます。修了試験は2回まで設定できます。

5 修了認定者の決定・届出

- 修了認定者
修了試験の採点は、学校側で行います。

基本情報技術者試験の午前試験免除

午前試験免除制度について

■ 午前試験免除のポイント

- 修了試験は2回まで受験できるので、1回目の修了試験で不合格になっても再受験できる。
- 修了試験合格者は、午後試験の学習に集中することができる。

■ 導入した学校の声

- 基本情報技術者試験の合格率が上がった。
- 基本情報技術者試験に応募する学生の数が増えた。
- 学生の資格取得への学習意欲が向上した。
- 午前試験と午後試験の学習指導時期を分けられるので、段階的に集中して授業や学生指導を行うことができた。
- 基本情報技術者の資格取得を推進していることを受験生にアピールできた。
- 修了試験を自校内で実施できるので、生徒が緊張せず受験できた。

■ 基本情報技術者試験に対する企業の声

- 新卒採用時、履歴書に基本情報技術者以上の合格が記載されていれば、技術的知識への期待から採用意欲が大いに高まる。
- 新卒採用時、基本情報技術者の資格を有することを応募条件とし、有資格者の学生を実際に採用した。
- 基本情報技術者は、現場に入る前に身につける知識としては1番評価している。
- 若年層は、基本情報技術者の取得を企画職に就くための条件としている。
- 技術部門は基本情報技術者以上を持っていないと昇格できない。
- 入社後3年以内に基本情報技術者を取得するのが、昇進の条件。

ITエンジニアの登竜門

基本情報技術者試験

- ITエンジニアとしてキャリアをスタートするには、まず基本情報技術者試験を受験することがお勧め。しっかりと基礎を身に付けることができます。基礎を身に付けることによって、その後の応用力の幅が格段に広がります。
- プログラミングやコンピュータサイエンスを基礎から体系的に習得し、論理的思考力を養うことができます。
- 情報セキュリティ、ネットワーク、データベースなどITに関する知識を幅広く習得することで、システム開発、IT基盤構築などの局面で役立つ力を身に付けることができます。

お問い合わせは

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）
情報処理技術者試験センター

Mail kouza@jitec.ipa.go.jp

TEL 03-5978-7600（講座担当）

【受付時間】 9:30～18:15

【休み】 土・日・祝日・年末年始